

# 増税法案 衆院を通過



〒030-0180  
青森市第二問屋町3丁目1番89号  
東 奥 日 報 社  
(C) 東奥日報社 2012

インターネット  
号外

購読の  
お問い合わせは

東奥日報社読者局

011-461-5000

24時間受付

## 小沢氏ら大量造反 民主51人以上反対票

消費税増税法案をはじめとする社会保障と税の一体改革関連法案は26日午後の衆院本会議で、民主、自民、公明3党などの賛成多数で可決された。増税法案に民主党から小沢一郎元代表、鳩山由紀夫元首相ら少なくとも51人が反対票を投じるな

ど大量の議員が造反。小沢氏は支持議員との離党、新党結成を検討しており、民主党は分裂の危機に直面した。増税法案の投票結果は賛成363票、反対96票。消費税率を2014年4月に8%、15年10月に10%へ2段階で引き上げる内容で、



衆院本会議で行われた消費税増税法案の記名投票 26日午後

参院審議を経て7、8月には成立する見通しだ。

野田佳彦首相は党内の亀裂が決定的となったことで、一段と厳しい政権運営を迫られる。自民、公明両党は、法案成立後の速やかな衆院解散を求めており、首相が応じるかが焦点。

民主党内では選挙情勢への懸念から解散先送り論が大勢で、自公両党との駆け引きは激しさを増しそうだ。

小沢氏は近く離党対応について判断し態度表明する意向。離党者が54人以上になれば与党は衆院で半数を割り、内閣不信任決議案を否決できなくなるため、同調者の規模も注目される。

民主党執行部は法案採決で反対や欠席・棄権した議員の処分問題を抱え込んだ。除名などの重い処分を科せば離党者が相次いで「少数与党」に転落するとの判断から、比較的軽い処分にとどめる方向で検討する。

詳細は朝刊で